

奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度) の道づくり重点戦略



このパンフレットは、平成20年12月に策定した「奈良の今後5カ年(平成21年度～平成25年度)の道づくり重点戦略」の内容をわかりやすく説明するために作成したものです。
重点戦略本文は、奈良県土木部道路建設課ホームページに掲載しています。

発行/  奈良県

土木部道路建設課、道路・交通環境課、道路管理課、まちづくり推進局地域デザイン推進課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
電話 0742(22)1101(代) FAX0742(27)5339
ホームページ

本誌へのご意見、ご感想などがありましたら上記までお寄せください。

表紙写真:上から、「奈良自転車道(奈良市)」、「京奈和自動車道(田原本町)」、
「国道168号(十津川村)」

平成20年12月

奈良県

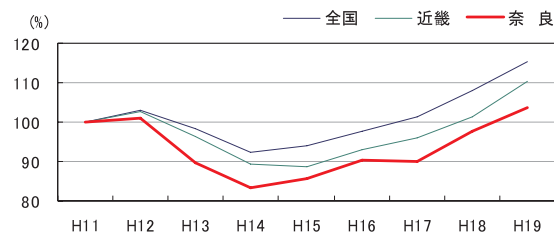
『重点戦略』を策定した背景・概要

● 策定の背景

奈良県の活性化のために、観光振興や企業立地の促進などが不可欠です。
しかしながら、奈良の製造品出荷額や観光客数は伸び悩んでいます。

■ 製造品出荷額の伸び悩み

＜製造品出荷額等＞

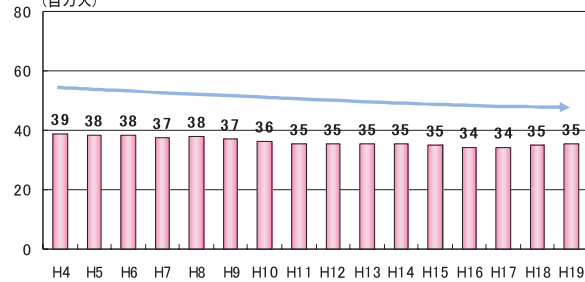


注1) 平成11年を100(%)とした場合の出荷額の推移
注2) 近畿: 2府4県(大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県、和歌山県、奈良県)

資料) 経済産業省工業統計調査より作成

■ 観光客数の伸び悩み

＜奈良県への観光客数＞



資料) 奈良県地域振興部文化観光局観光振興課

企業活動、観光客の移動を支える道路の現状は・・・

県土の骨格となる主要な幹線道路の整備が道半ばであることから、通過交通が生活道路に流入し、幹線道路から生活道路まで様々な問題が山積しています。

計画的なまちづくりや企業立地・観光振興などによる奈良県の活性化に支障をきたしています。

■ 幹線道路ネットワークが未完成

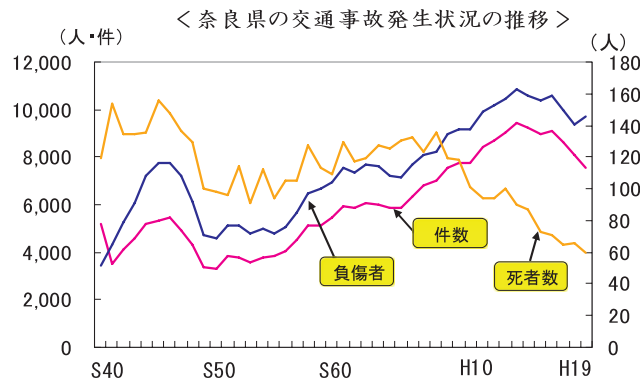
京奈和自動車道の供用率 34% / 高規格幹線道路の供用率全国平均 68% (平成 20 年度末見込み)

■ 慢性的な渋滞



国道 24 号 (奈良市柏木町)

■ 依然高い水準の交通事故



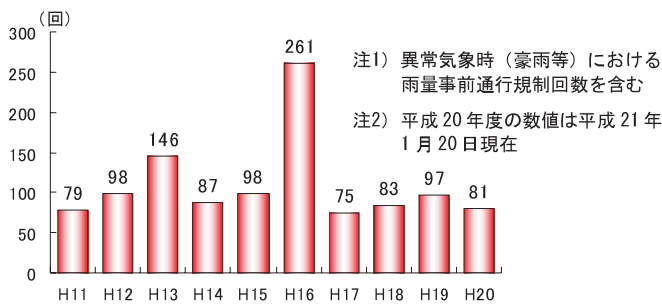
資料) 奈良県道路・交通環境課

■ 安全・安心なアクセス機能を確保する上で課題のある道路網

中山間地域を中心に、豪雨などによる通行止めが頻発

いまだ数多く残されている車同士のすれ違いが困難な箇所

＜県管理道路の通行規制回数＞



資料) 奈良県道路管理課

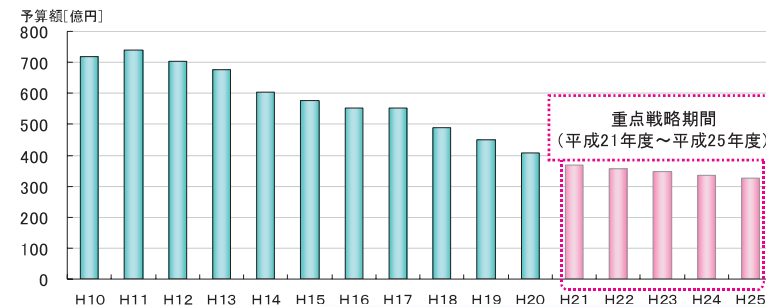


国道 168 号 (十津川村小原)

今後の財政収支の見通しから、一層の厳しい財政運営が必要となります

■ 厳しい財政状況

＜奈良県の道路事業予算の推移＞



注1) 当初予算額ベース (平成19年度予算は6月補正後の額)
注2) 維持管理費を除いた公共事業 (一般公共事業、単独公共事業)、直轄事業負担金の合計額
注3) 平成21年度から平成25年度は、今後の財政収支見通しより、平成21年度は対前年度比▲10%、平成22年度以降は▲3%として算定

『選択と集中』などにより、効率的・効果的に事業を推進するために『重点戦略』を策定

● 重点戦略の概要

重点戦略では、多様化する県民ニーズに的確に対応しつつ、『選択と集中』などにより、効率的・効果的に道路整備や管理を行うための考え方を、5つの「重点的に取り組む施策」と4つの「道路行政の進め方の改革」として宣言しています。

■ 重点戦略における『選択と集中』の考え方

▼ 効率的・効果的な幹線道路ネットワークの形成 (施策1)

京奈和自動車道のアクセス道路の供用目標や重点的に整備する箇所を宣言

▼ 道路自身が有する課題が大きい箇所の効率的な解消 (施策3、施策4)

交通安全・渋滞対策などについて、客観的なデータに基づいて、効果の高い箇所への選択と集中を宣言

▼ まちづくりや観光振興施策を支える真に必要な道路の重点的整備 (施策2、施策3、施策4、施策5)

広く公開する各種の計画において、道路の必要性や活用の方法が明確になっている箇所への選択と集中を宣言

■ 重点的に取り組む“5つ”の施策

施策 1 奈良県の活力を牽引する幹線道路ネットワークの形成

P3~P5

施策 2 地域の活性化を促進する道路整備の推進

P6

施策 3 便利で快適な生活を支える道路サービスの提供

P7

施策 4 安全で安心な暮らしを提供する道路サービスの提供

P8

施策 5 快適に“なら”を楽しめる質の高い道路サービスの提供

P9~P10

■ 道路行政の進め方の“4つ”の改革

改革 1 『選択と集中』による効率的・効果的な事業展開

改革 2 透明性の確保・県民とのコミュニケーションの強化

改革 3 コスト縮減を徹底するための取組みの強化

改革 4 ソフト施策や工夫改良の取組みの強化

P11~P12